



国際的

連帯の

考察

子ども

シャローム

ノートルダム教育修道女会

2010年11月

導入

児童虐待のニュースが跡を絶たない。日本では2008年度、児童相談所に対応した虐待件数は42,662件にのぼり、過去最悪を更新した。虐待者の内訳は、実母が60.4%、実父が24.8%であった。又、被虐待者の年齢は、小学生が15,814、3~6才は10,211、0~3才は7,528である。世界各国でも、児童虐待件数は増加している。両親の未成熟、無責任、愛情の欠如などにより、罪のない子どもの命が失われている。児童虐待問題が現代社会に与える影響は大きく、将来に対しても警鐘を鳴らしている。



右の絵は、近代日本の日本画画家、狩野芳崖^{かのうほうがい}(1828~1888)の代表作「悲母観音」である。

子どもにとって最も安全な場所である子宮は、子どもの宮殿という意味を持つ。子どもはそこで仏の慈悲を受け、大切に育まれるのである。

芳崖が死の直前に完成させたこの絵は、母性愛と仏の慈悲を象徴するものとして見る者の心に深い感動を与える。

祈りへの招き

春の野原、草むらに巣を作り、雛を孵^{かえ}した雉^{きし}は、おりから発生した野火の中から飛び立とうともしなかった。野火がおさまり、焼け野原の中に、うつ伏せになって焼け死んだ雉の姿があった。そのお腹の下には、孵^ふ化したばかりの六羽の雛が生きていた。飛べない雛をしっかりと守って、自分の身を焼かれていった母の愛である。

できごと

- 両親が4才の長女に、7カ月もコンビニで買ったおにぎり2個しか与えなかったため、長女は栄養失調による重篤な意識障害に陥った。発見された時、女の子の身長は83センチ、体重は7キロであった。体重は同年代のこどもと比べ、平均の半分以下しかなかった。

(2010年6月24日 毎日新聞)

- 自宅で5才の長女を殺害したとして逮捕された母親が「娘を洗濯機に入れて回したことがあった。しつけの一環だった。殺すつもりはなかった。」と供述している。母親は、今年5月ごろから自宅で数回にわたり長女の両手両足を縛って洗濯機に押し込み、水を入れて作動させたという。その際、口を粘着テープでふさいで声を出せないようにしたうえ、洗濯機のかたを閉めてテープで固定し、逃げ出せないようにしていたという。母親は6月30日、長崎県平戸の海で長女の遺体を抱いて岸壁のロープにつかまっているところを発見された。逮捕容疑は同27日午後2時ごろ、自宅で長女の首にひものようなものを巻きつけて殺害したものである。

(2010年7月14日 毎日新聞)

考察

- 女が自分の乳飲み子を忘れるであろうか。

母親が自分の産んだ子を憐れまないであろうか。

たとえ、女たちが忘れようとも

わたしがあなたを忘れることは決してない。 (イザヤ 49:15)

- イエスは弟子たちに言われた。「子どもたちをわたしのところに来させなさい。

妨げてはならない。」

そして子どもたちを抱き上げ、手を置いて祝福された。 (マルコ 10:14、16)

- 締約国は、児童が父母、法定保護者または、児童を監護する他の者による監護を受けている間において、あらゆる形態の身体的もしくは精神的な暴力、障害もしくは虐待、放置、もしくは怠慢な扱い、不当な扱い、または搾取(性的虐待を含む)から、その児童を保護するためのすべての適当な立法上、行政上、社会上および教育上の措置を取る。

(国連 子供の権利条約 第19条 1)

行 動

- 「こどもは、世界の未来を築く宝。こどもは、神からの贈りもの。こどもは、天からの授かりもの。」

あなたはこのような価値観をどう思いますか。

このような価値観を人々と共有するためには、どうすればいいですか。

- あなたと両親、或いは育てて下さった方との、接し方を思いめぐらしながら、感謝を捧げましょう。
- あなたは、お母さん、特に若い母親やこれから母となる人々に、どのようにこどもの大切さ

を語りますか。

- こどもの存在をそのまま受け入れることが大切です。「生まれてきてくれてありがとう」

「あなたは大切な存在だよ」と言って身近にいるこどもをハグ（抱きしめ）しましょう。

（生命尊重ニュース）

終わりの祈り

創立者、マザーテレジアは特に貧しいこども、小さくされたものに教育を通して幸せを築くよう

にと愛を注がれました。わたしたちもこどもの権利を守り、こどもたちの幸せな成長を

促進するために働くことができますように。 アーメン。

日本地区シャローム委員会